

学校だより：

岩中リポート

第4号 令和2年4月24日（金）発行 発行責任者 校長 馬場廣明

神様、お願い！5月7日から登校できますように！！

～ もうすぐゴールデンウィークです！再度気を引き締めて家庭生活を送ってください。～

例年であれば4月下旬から5月上旬と大型連休のゴールデンウィークに突入し、各運動部活動は各種大会・中体連大会に向けて試合や練習が本格化してくる時期です。しかし、このような状況から「もう休みはうんざり」、早く学校が再開し、授業や部活動に力を入れたいと思っている生徒が大半だと思います。本校の教職員も何とか連休明けの5月7日（木）より通常の学校再開を願っており、いつ再開してもよい準備をしています。前回の学校だよりでもお知らせしましたが、「生徒がいない学校は、学校ではありません。」本当に物静かで、何だか気持ち悪い感じもします。本校の教職員は全員、いつ再開してもいいように、学年会や部活動顧問会議、教科部会などを定期的開催しながら、生徒一人ひとりに最高のステージを用意しています。先日の生徒登校日で、3学年の安齋真奈美先生より、「皆さんの学習の遅れは、郡山市や天栄村・鏡石町に通う生徒に比べてかなり大きいこと。」（他地区に比べて臨時休業期間が長い）ため）しかし、こういう時だからこそ「ピンチはチャンス！苦手教科を集中してできること・得意教科を更に伸ばすために多くの時間を費やすことができることなど、時間を有効活用することが大事である。」というお話をされました。本当にそのとおりであると思いました。まずは「コロナウイルスに感染しないこと。」を大きな目標に掲げ、次に「今できることを最大限に努力して取り組むこと。」に力を入れてください。勉強はもちろん、体を動かすことや・お手伝いなど、やるべきことはたくさんあると思います。自ら何も行動に移せず、世の中や他人のせいにするのは問題外です。もう少しで学校再開を祈り、「今できることを」共に頑張りましょう。先生方はみんなを待っています！



新型コロナウイルス感染症予防のため(再確認)

1 手洗い、咳エチケットの励行

コロナウイルス感染症の感染経路は、飛沫感染及び接触感染とされています。小まめな手洗いと咳エチケットの励行で、感染拡大を低減できます。

2 3つの密を避ける

集団感染が生じた場所の条件は、①密閉空間、②密集場所、③密接場所という3つの「密」が重なる場所になります。この場所を避けることが集団感染を防ぐことになります。

3 発熱や風邪の症状がある場合は無理せず休む

具合が悪いときは無理せず休みましょう。また、感染を防ぐために不要不急の外出は控えてください。

- マスクの着用をお願いします。登校日に「全生徒に布製マスクを1枚配付」いたしました。
- 毎日の検温にご協力ください。 → 文部科学省より
- 極力家庭内で過ごし、無駄な外出はしない。

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口：福島県相談専門ダイヤル **024-521-7871**
(平日 8:30～21:00 土日祝日 8:30～17:15)

1年生に向けて・写真で見る1階特別教室です！！



(職員室入口です。さて中は?)



(校長室です。お花がいっぱいです)



(相談室、何でも相談ください)



(保健室です。きれいだよ！)



(ランニングルーム2 多くの人が入れます)



(技術室、物作りをしますよ！)

その2、写真で見る校舎周辺です！！



(自転車置き場・クラス表示あり)



(校庭です。陸上やサッカーもできます)



(プールです。水がきれいです)



(男女で使用するテニスコート、道路を横断する際は注意してくださいね)



(野球場、マウンドからの眺めです)

再び登校できるようになりましたら、今度は実際に自分の目と足を使って、自分たちが使用する特別教室や運動施設を見てください。また、1年生の皆さんは、もう入部したい部活動は決まりましたか。例年のような説明する機会はまだありませんが、両親やご家族、先輩方の意見を参考にしながら、3年間続けられる部活動を選んでくださいね。そのためには各自の日々の体づくり大切です。けがや事故に十分に注意しながら、なわとびやランニング、素振り、筋力トレーニングなど実施してみたいかがででしょうか。「ピンチはチャンス！」そして、この機会にぜひお父さん・お母さんもお子さまといっしょに運動し、ダイエット等に励んでみてはいかがででしょうか。子どもと何かいっしょにやるような機会はこういう時でなければならないかもしれません。よろしく願いいたします。